

所属	看護医療学部 看護学科	職位	講師	氏名(学位)	吉川 尚美 (修士(看護学))	
所属学会	日本看護科学学会 日本看護学教育学会 日本クリティカルケア看護学会 日本看護診断学会 日本看護医療学会 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会					
専門領域	成人看護学					
研究テーマ	クリティカルケア看護に関する研究 臨床判断に関する研究 看護教育に関する研究					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	講義では、パワーポイントを用いて画像を多く活用し講義内容の理解の促進のための工夫を行っている。さらに、講義後のアクションペーパーを活用し学生の理解度を確認し、以降の講義内容の改善・工夫を行っている。					
2 作成した教科書、教材、参考書	2年次の成人慢性期看護援助論や3年次の成人急性期看護援助論の講義演習用教材として、事前・事後学習課題資料やハンドアウト資料、パワーポイント資料などを作成し配布している。					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育上特記すべき事項	学生ボランティアと共に、菰野町の「健康と福祉のフェスティバルけやきフェスタ」「ウォーキング大会」「ガストロノミーウォーキング」などのイベントに参加し、学生の地域活動を支援している。					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
著書	出題基準平成30年版準拠2020年 出題傾向がみえる成人看護学	共著	2020年2月	PILAR PRESS	大川明子編著, 小寺直美, 豊田妙子, 藤井夕香, 吉川尚美, 小林奈津美	32頁～ 237頁
著書	エビデンスに基づく消化器看護ケア関連図	共著	2022年2月	中央法規	吉治仁志・西田直子監修, 松浦順平編集, 吉川尚美他著	132頁～ 142頁
学術論文	ポータブル腸電位計を用いた大腸蠕動運動可視化に関する検討—健康成人1名を対象とした予備的研究—	共著	2024年12月	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会誌(第40巻, 3号)	吉田和枝, 前川厚子, 本田育美, 吉川尚美, 榎本喜彦, 伊藤康宏, 間山裕二	211頁～ 218
紀要	3歳未満の子どもをもつ母親が求める地域の子育て支援と課題	共著	2022年3月	四日市看護医療大学紀要(第15巻, 第1号)	野田朋美, 吉川尚美, 北井真紀子, 春名誠美, Daniel T.Kirk	61頁～ 67頁
紀要	2019年度海外研修を終えて	共著	2022年3月	四日市看護医療大学紀要(第15巻, 第1号)	吉川尚美, Daniel T.Kirk	77頁～ 85頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
III 主な学会活動						
発表(報告)名等		単独 共同	発表年月	学会名等		
腸電位計を用いた大腸蠕動の経時的変化		共同	2023年2月	第40回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会		
ポータブル腸電位計を用いた排便予測		共同	2024年2月	第41回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会		
Visualization of Colonic Peristalsis Related to Bowel Movements after Temporary Stoma Closure—Measurement of One Case—		共同	2024年9月	32nd Biennial Congress of international Society of University Colon and Rectal Surgeons (ISUCRS2024)		
IV 社会における主な活動						
活動期間		活動内容等				
2015年8月～現在		応急手当普及員資格を有し、普通救命講習の指導員として活動 菰野応急手当普及員の会に所属し、スポーツ大会の救護活動やイベント等における救命普及活動				
2016年4月～現在		本学の地域研究機構看護研究交流センター「地域住民の健康づくりプロジェクト」における菰野町での活動と、菰野町地域連携協定協働事業への参加				
2016年9月～現在		防災士資格を取得、居住地域の防災訓練等での防災教育活動				
2017年4月～現在		本学の地域研究機構看護研究交流センター「応急手当ができるバイスタンダーになろう」プロジェクト責任者として活動				
2017年4月～2019年3月		本学の地域研究機構看護研究交流センター「災害支援教育プロジェクト」メンバーとして活動				
2017年8月～現在		地域の自治会や老人会など救命救急に関する講習、夏休み子どもラジオ体操&お話会での応急手当や防災に関する講演活動				
2018年4月～2022年3月		本学の地域研究機構看護研究交流センター「YNMGネットワーク」プロジェクトのメンバーとして活動				
2021年10月～2022年5月		第4回三重看護研究会学術集会 企画委員				